

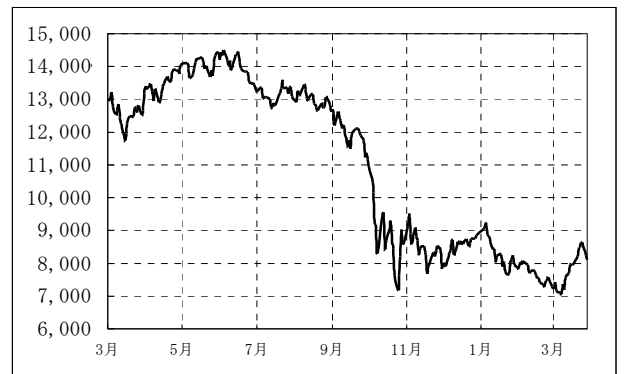
# 平成21年3月末 変額保険（特別勘定）の現況

## 当月の運用環境

### 【国内株式】

日経平均株価は、月初7,500円割れの水準で始まりましたが、世界的な金融不安は根強く、10日には終値ベースのバブル後最安値である7,054円まで下落しました。しかし、中旬に入ると、欧米金融機関の業績改善見通しの発表と政府による追加景気刺激策への期待から株価は上昇に転じ、日経平均は8,800円台まで急回復しました。その後月末にかけて米自動車大手の破綻に対する懸念から下落したものの、結局日経平均は前月比7.15%上昇の8,109円で月末を迎えました。

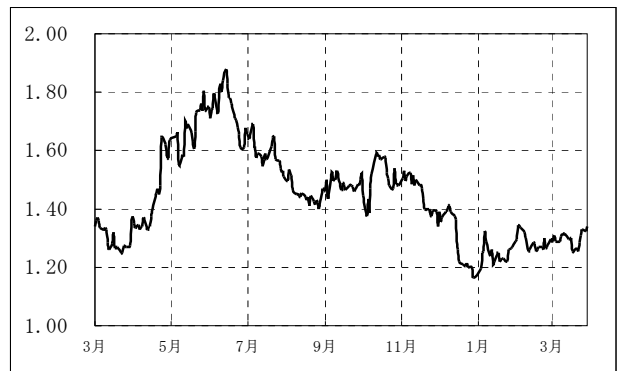
日経平均株価



### 【国内金利】

10年国債利回りは、月初1.3%手前の水準で始まり、3月期末を控えて1.3%を挟んだ非常に狭いレンジの中での取引が続きました。中旬に入ると、日銀の国債買い入れ増額と米連銀の国債買い入れ導入の決定を受けて金利は低下し1.2%台半ばをつけましたが、その後国債増発に伴う需給悪化懸念がグローバルに高まって欧米の長期金利が上昇した影響もあり、結局10年国債利回りは1.3%台前半まで上昇し3月の取引を終えました。

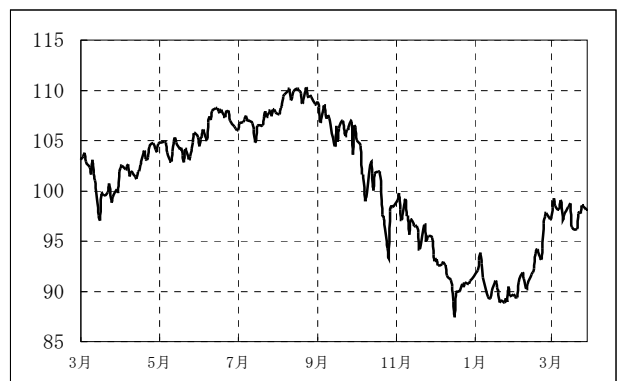
10年国債利回り



### 【為替】

97円台後半から始まったドル円為替相場は、月前半は年度末を前に98円台を中心とした狭い範囲での推移となりました。中旬に米連銀が長期国債の買い入れを決定すると米長期金利は急低下し、それに伴って為替もドル売り円買いの動きが強まり、一時93円台までの円高ドル安となりました。しかしそのレベルでの円買いも続かず、ポジション調整の動きからドルは買い戻され、結局98円台で月末を迎えました。

ドル円レート（対顧客電信仲値）

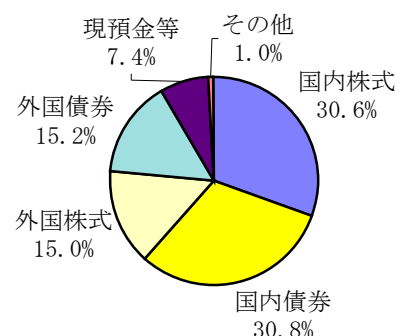


## 当月の運用経過

今月は資産配分の変更は見送りしました。

今月は国内外の株式相場の上昇を受けて、国内株式、外国株式の組入れ比率は前月比増加し、それぞれ、30.6% (+1.0%)、15.0% (+0.5%) となりました。それにともない国内債券、外国債券の組入れ比率は、それぞれ、30.8% (-1.2%)、15.2% (-0.1%) となりました。

当月末資産時価構成比



## 資産別運用状況

資産区分	平成21年3月末		21年度 計 画	計画差異	今後の方針
	金 額 (百万円)	構成割合			
国 内 株 式	1,387	30.6%	32.2%	-1.6%	アンダーウェイト継続
国 内 債 券	1,397	30.8%	32.8%	-2.0%	アンダーウェイト継続
外 国 株 式	679	15.0%	20.1%	-5.1%	アンダーウェイト継続
外 国 債 券	691	15.2%	10.0%	5.2%	オーバーウェイト継続
現 預 金 等	335	7.4%	5.0%	2.4%	オーバーウェイト継続
そ の 他	43	1.0%	-	1.0%	
合 計	4,534	100.0%	100.0%	0.0%	

\* 金額は百万円未満を切り捨てております。

\* オーバーウェイトとは計画の配分よりも構成割合が高い状態のことです。逆にアンダーウェイトは、計画より構成割合が低い状態を、また、ニュートラルはほぼ計画どおりの割合の場合を表します。

### 【国内株式】

前月に比べ、機械、食料品の割合を高める一方、情報・通信業、小売業のウェイトを引き下げました。

### 【国内債券】

前月のポートフォリオを維持したことにより、国債、事業債の構成割合は、ほぼ前月と同じになりました。

#### 国内株式保有上位5銘柄

	銘 柄	業 種	組入比率
1	トヨタ自動車	輸送用機器	4.39%
2	三菱UFJフィナンシャルG	銀行業	3.51%
3	ホンダ	輸送用機器	3.43%
4	日本電信電話	情報・通信業	3.32%
5	コニカミノルタHD	電気機器	3.05%

国内株式の運用は「大和住銀日本株式ファンドVA」を活用して行っております。

#### 国内債券種類別構成比

	当月末	前月末
国債	56.7%	56.7%
事業債	43.3%	43.3%
合計	100.00%	100.00%

### 【外国株式】

ドイツ・アメリカ株式の組入れ割合が上昇する一方、オーストラリア・カナダ株式の割合が低下しました。

### 【外国債券】

前月のポートフォリオを維持したことにより、米ドル債、ユーロ債の構成割合は、ほぼ前月と同じになりました。

#### 外国株式地域別構成比

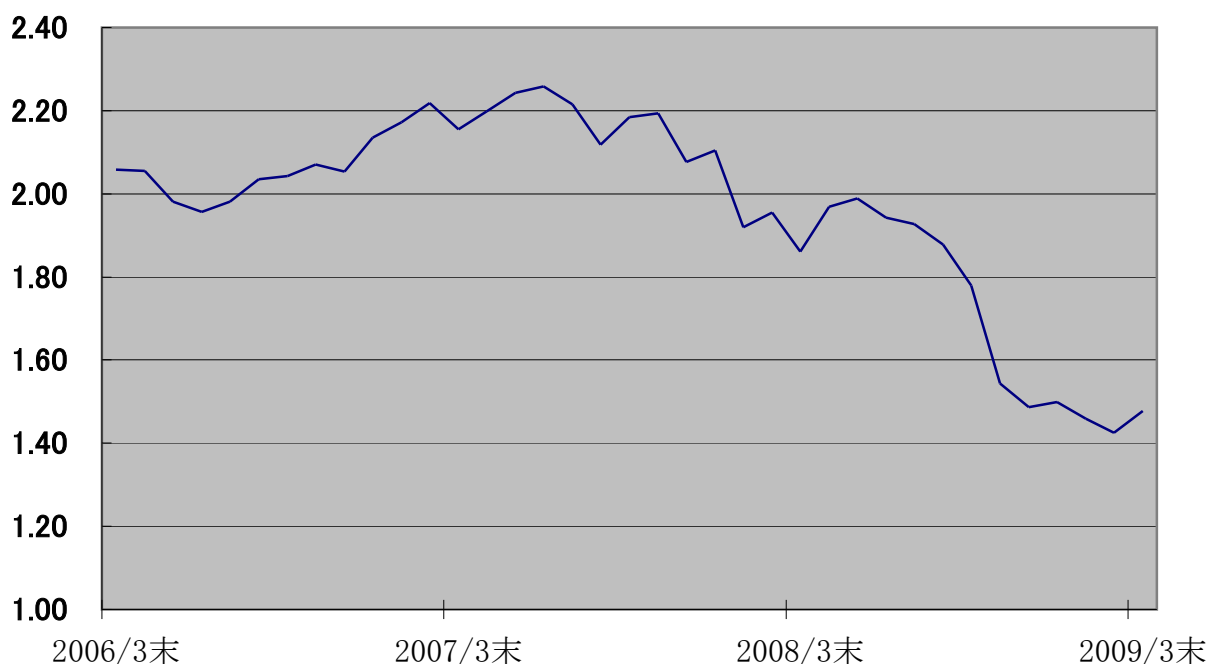
	当月末	前月末
北米	64.2%	64.2%
欧州	32.3%	31.7%
アジア・オセアニア	3.5%	4.1%
その他	-	-
合計	100.0%	100.0%

外国株式の運用は「ステート・ストリート グローバル・アソシアテッド・ファンズ」を活用して行っております。

#### 外国債券通貨別構成比

	当月末	前月末
US\$	54.3%	54.9%
EURO	45.7%	45.1%
合計	100.00%	100.00%

## 変額保険インデックスの推移



内外株式相場の上昇により、当月のインデックスの伸び率は+3.68%となりました。

当月末インデックス	インデックス伸び率				
	1ヵ月	6ヵ月	1年	2年	3年
1.4772085053	3.68%	-17.00%	-20.65%	-31.47%	-28.21%
	—	—	—	-17.22%	-10.46%

※下段の数値は、年複利利回りです。

注1) インデックスとは特別勘定の運用実績を指数化したもので、設定時を「1」としています。なお、この運用実績は保険料から死亡保障等に充てられる部分を控除したものの伸び率です。

注2) 上記数値は、特別勘定の過去の運用実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。